



画像提供/©AFP=時事



経験詐称が氾濫し、社会問題に発展しているインド。現地では、履歴書チェックを行う専門機関が重宝され、急速に業績を伸ばしているという

## 経験詐称への企業の対策状況

(2012年5月、日本リファレンスサービスより)

対策を実施	13.2%
ポジションによって対策を実施	14.2%
対策を検討中	15.5%
対策を未実施	57.1%

3割近い企業が何らかの対策を実施している。なお、同調査で「実際に経験詐称にあった経験がある」と答えた企業は42.9%だった

## 内定前に内偵されてるってホント?

## 転職者の“経験詐称”対策? 「身辺調査」ウワサの真相

**新**たな職場で心機一転! そう考えて転職活動に励む人もいるかもしれない。しかしそこで気になるのが、よくいわれる「採用企業が、応募者の経験や前職の会社での様子を採用前に調査する」というウワサ。それが本当なら、前職での評価や辞め方が転職にかかわってくるかも…。このようなことは実際に行われているのだろうか?

「昔は多かったものの、個人情報のモラルが高まった近年は、そのような『入社前調査』は減りました。厚生労働省でも、採用選考での配慮すべき項目に『身元調査』を挙げています。それでも経験をごまかす応募者がいることや、厳密には法的に禁じられていないことから、今も一定数はありますね」(キャリアカウンセラー・中谷充宏さん)

入社前調査を行う場合、企業が専門機関に依頼することが多い様子。実際に「入社前調査」の専門機関は多数ある。以前は内密な調査がほとんどだったが、近年は個人

情報保護の観点から、応募者の同意を得て調査する形も増えているとのこと。タイミングは、内定を出す直前が一般的なようだ。「企業がよく調べるのは金銭面。たとえば金融機関のブラックリストに載っていないかといったところです。また、『～としての実務経験〇年以上』などの採用条件を本当に満たしているかも、企業が重点的に調べる項目。この部分をごまかそうとする応募者が多いため、調査に引っ掛けられてしまう内定は遠のきます」(同)

そのほか、前職での評判や転職歴、学歴や前科など、企業からの求めに応じて調査内容は多岐にわたる様子。

調査の対象となる人材は、採用のポストに関係なく、「企業が怪しいと思えば調べられるかも」と中谷さん。あまり気分のいい話ではないが、経験を偽ったりしなければもちろん問題はない。応募者としては正々堂々、熱意を伝えたいところだ。

(有井太郎)



ビジネス



「あとどれくらいで終わる?」とたずねて、相手が「もうちょっとで終わります」と答えた時に想定する時間は30分以内(29.5%)が最多だった

## 告白し「少し時間をください」と言われた時に想定する「少し」の時間

(25~34歳の男性200人に調査/協力:アイリサー)

翌日中	8.5%
2~3日以内	33.0%
5日以内	7.0%
1週間以内	38.0%
1ヶ月以内	5.0%

一方、ビジネスシーンではなく異性に交際を申し込んだ場合の結果は上記通り。「少し」と言われて待てるのは1週間以内という男性が多いようだ

## 「朝イチ」「午後イチ」は何時まで?

## 「今日中」=24時まで? 仕事の締め切り 世間の常識

**「な**るはや」「午後イチ」「近いうち」…。ビジネスの世界には、時間にまつわる“あいまいワード”が多数存在する。時間の感覚は人それぞれなだけに、自分なりの解釈でのんびり構えていると、「まだやってないのか!」なんてお叱りを受けてしまうこともある。そんな感覚のズレを検証すべく、25~34歳のビジネスマン200人にアンケートを実施。「今日中に」や「朝イチまで」といった言葉で仕事を頼まれた(頼んだ)場合の「納期」は、それぞれ何時ごろだと思うか尋ねてみた。

その結果、「今日中に返事をください」と依頼された時の締め切りは「17~18時ごろ」が64.5%とダントツ。なかには「23時59分59秒」(4.5%)、「翌朝の始業時間前まで」(3.0%)なんてツワモノもいたが、「今日中に」と言われた場合、大多数は定時までに対応すべきと心得ているようだ。また、「朝イチ」の場合は「午前9時半まで」(51.5%)、「夕方まで」は「17時ごろまで」(56.5%)が最多。

これが多くの会社員の“常識”といえそうだ。

一方、回答にバラツキがみられたのは「もうちょっと」「近いうち」といった、さらにぼんやりした表現。仕事で「ちょっとだけ時間もらえる?」と声をかけられた時に想定する時間は「10分以内」が最も多く(32.0%)、次いで「15分以内」(30.5%)、「30分以内」(19.0%)、「5分以内」(15.0%)となった。そして、これもビジネス現場で多用される「近いうちに連絡しますね」というセリフの場合は、「2~3日後くらいまで」派(44.0%)と「1週間後くらいまで」派(34.0%)に意見が分かれる結果となった。近いうちと言ったからには最低でも1週間以内に連絡しないと社交辞令と受け取られてしまいそうだ。

ちなみに、「午後イチまでにください」と編集者にオーダーされたこの原稿が完成したのは23時。(圧倒的)多数派意見の「13時頃まで」(73.5%)をはるかにオーバーしてしまったのでした。(榎並紀行/やじろべえ)